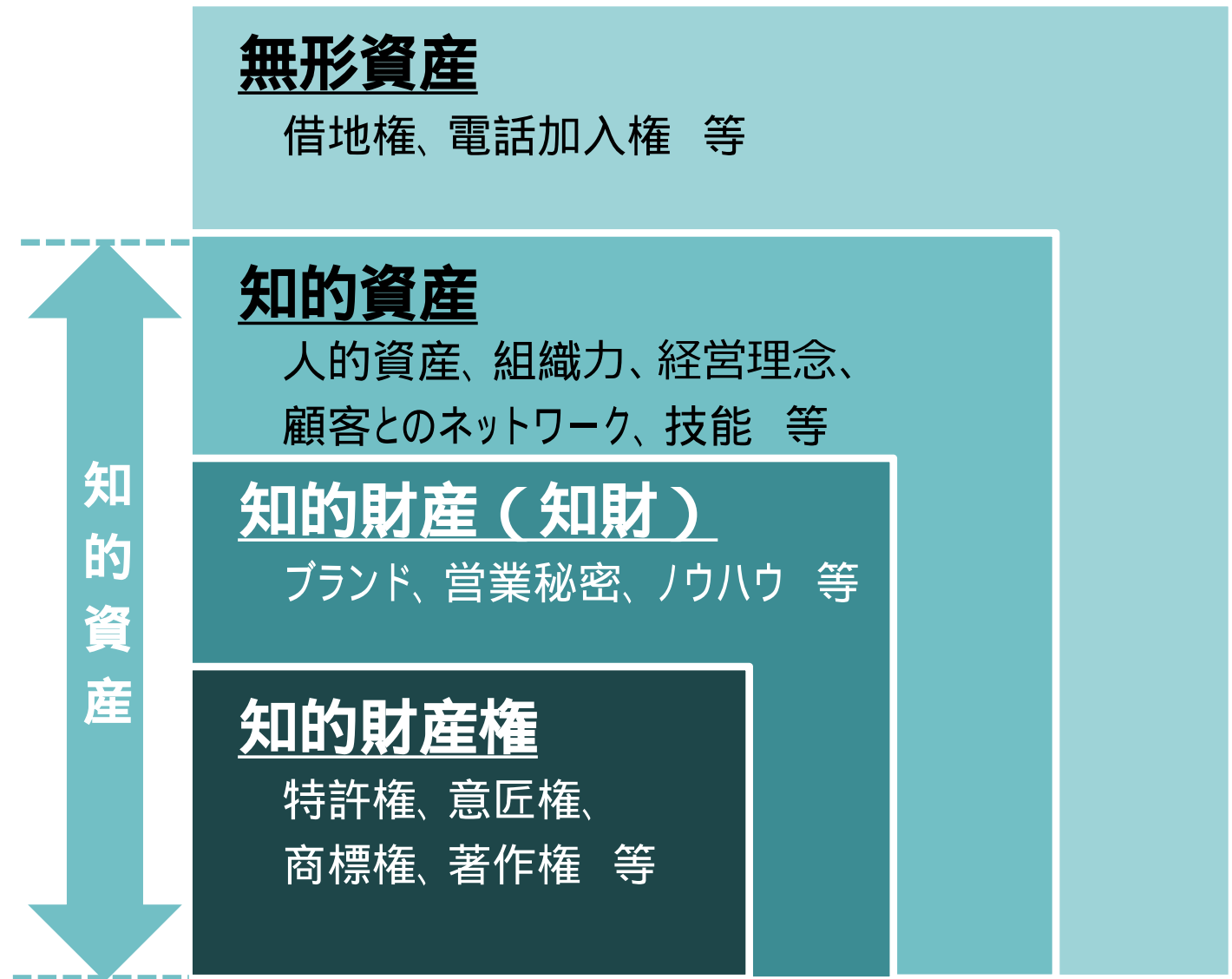


企業にとっての知財とは？

平成31年3月4日
特許庁総務部普及支援課
企画調査官 小林 英司



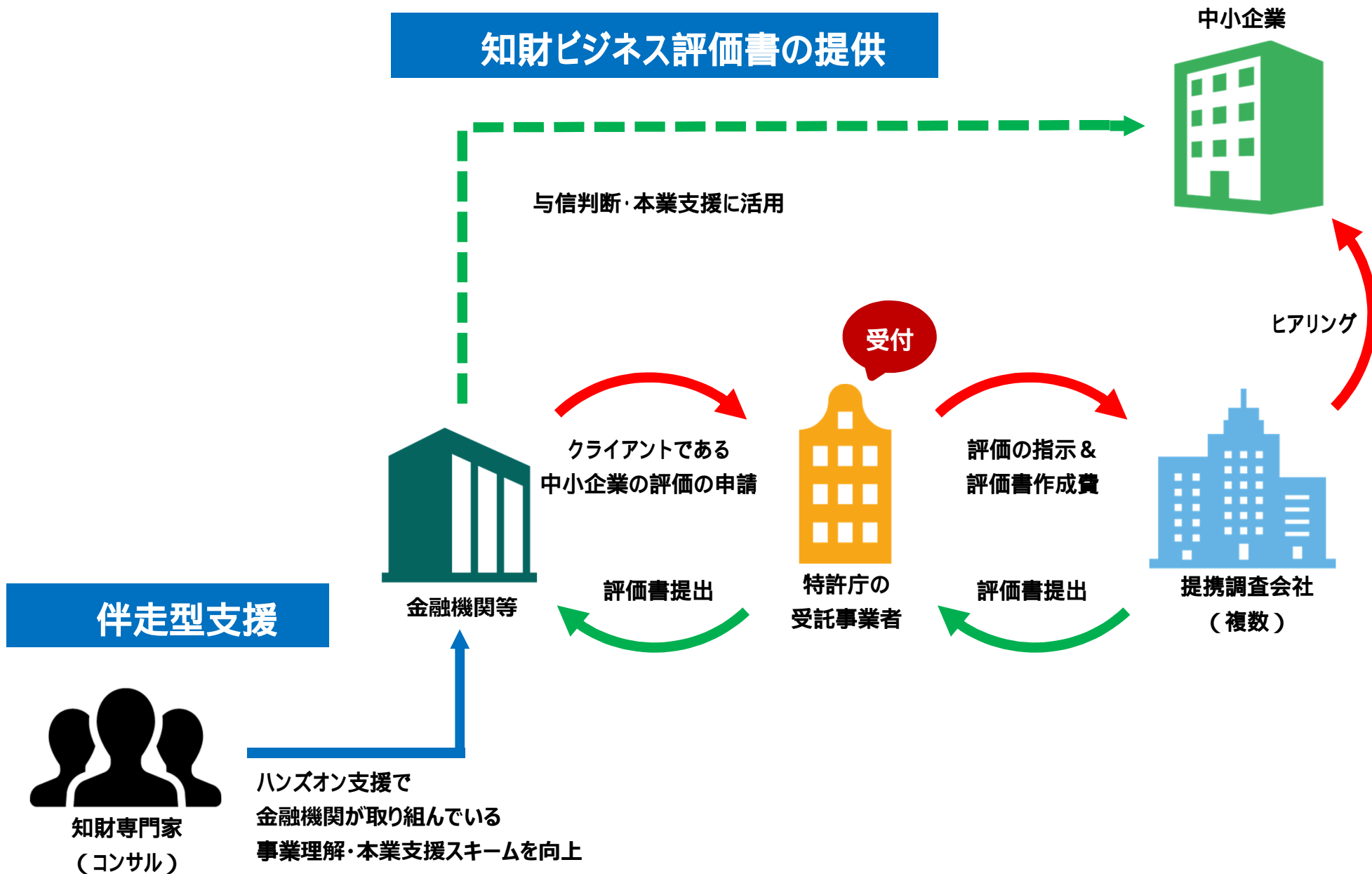
図は知的資産経営ポータルを基に作成

知的財産は、知的資産に近いイメージで捉えられることが一般的

知的財産 = ビジネスに活かすことができる
強み・魅力・特徴



取引先企業の**知的財産**は見えていますか？

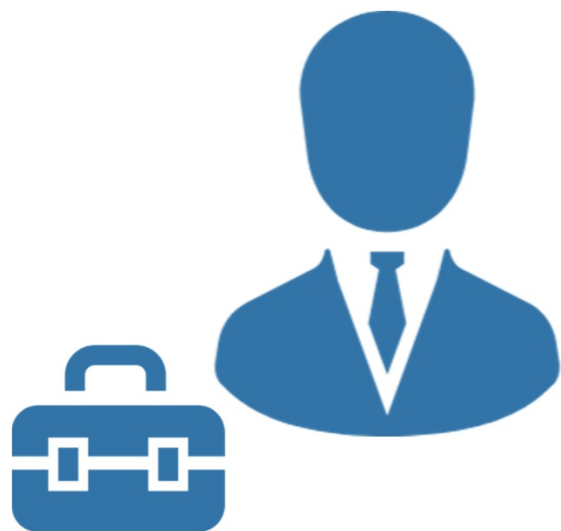


知財金融 ≡ 知財活用型事業性評価

地域金融機関が、
中小企業の知恵や工夫を中心とした経営資源を、
知財に着目して理解した上で、
事業や経営の支援を行うこと。

ニーズに必ず応える下請け型企業の例

事業承継

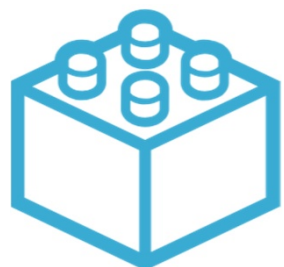


優秀な技術者？



ノウハウが詰まった
設計書？

Before



1,000円/個

技術開発

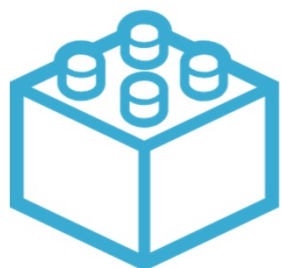


3,000円/個

3000円なら
コピーしても
もうからない

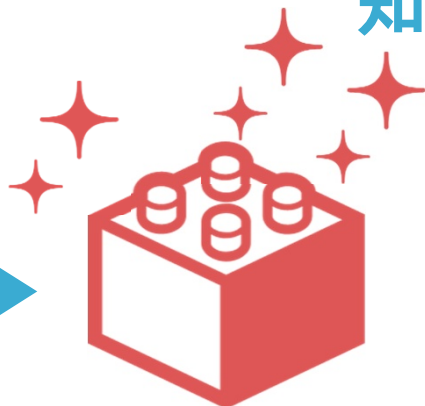


After



1,000円/個

技術開発



8,000円/個

知的財産権 = 特許

コピーすることが
できない...



実例を元に仮想事例として特許庁作成

Before

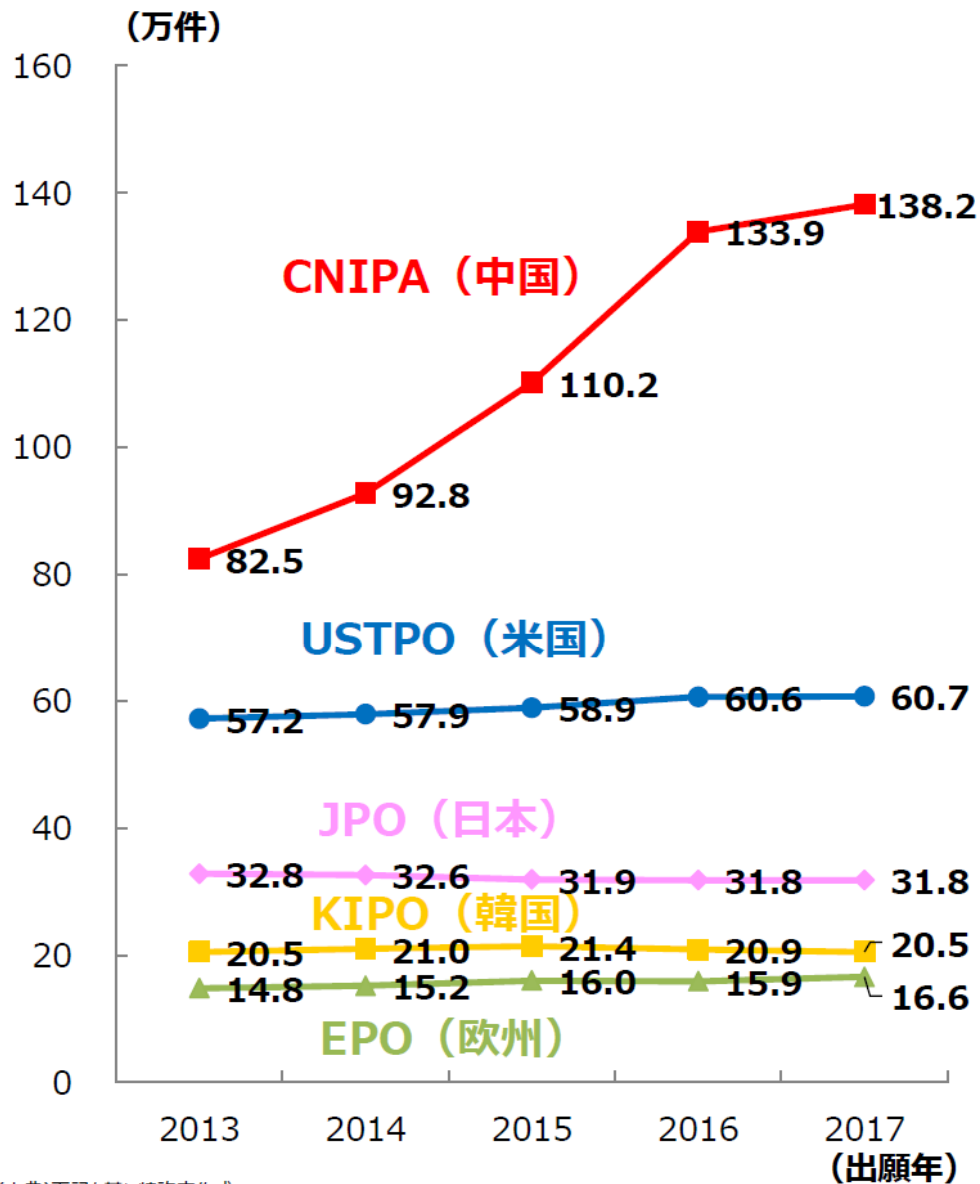


After



実例を元に仮想事例として特許庁作成

特許出願数は中国が世界一位



中国：約138万件
米国：約61万件
日本：約32万件
韓国：約20万件
欧州：約17万件

(出典)下記を基に特許庁作成

USPTO USPTOウェブサイト (2012~2016年) 及びUSPTO提供資料 (暫定値) (2017年)
EPO EPO Annual Report 2017 (European patent applications参照)
SIPO SIPO ウェブサイト
KIPO KIPO ウェブサイト (2012~2016年) 及びKIPO提供資料 (暫定値) (2017年)

権利が守られないところに

巨額の投資を行う企業などいません。

権利が確保され、リターンがあると思うから、

企業も投資が可能というサイクルが実現するわけです。

財務省広報誌「ファイナンス」平成28年5月号（通巻606号）「超有識者場外ヒアリングシリーズ」より

https://www.mof.go.jp/public_relations/finance/201605g.pdf

知財金融ポータルサイト

